

知事と若者の地域創生ミーティングin高畠町、小国町

若者の豊かな発想や行動力を地域づくりに生かしていくため、知事が市町村に赴き対話する「知事と若者の地域創生ミーティング」が、10月17日(木)に高畠町の「浜田広介記念館」、11月14日(木)に小国町の「おぐにふるさと文化館「百石」」で開催されました。

両日、町内に在住する10代から40代の若者8名が参加し、日々の生活で「こうなったらいい」と思っていること、その実現に向けて取り組んでいることを発表しました。

高畠町では「子どもに町の魅力を知ってもらい、町外にも誇れるような町になったらいい」という声があり、小国町では「一人暮らしの高齢者の孤立化を防止するため、安否確認を行ったり買い物のサポートをしたりする仕組みを作りたい」という意見に対して別の参加者から、「地元の高校生にアルバイトとして募集をかければ、やってみたいと思う人はたくさんいると思う」といった参加者同士

の意見交換も見られました。

知事からは「この出会いを大切にしてください。」「移住などにより来てくださっている方々や高校生の力で県内の良さをたくさん発信してほしい。」と発言がありました。



高畠町



小国町

■総務課 企画調整担当 ☎0238-26-6006

～令和7年度中の全線完成を目指して～「夜に架ける」国道121号災害復旧工事



橋桁の架設状況
長さ約50m、重量約63トンの
橋桁を大型クレーン2台で吊り
上げて架設

令和4年8月豪雨で崩落した一般国道121号(米沢市入田沢地内)の災害復旧工事現場で、10月7日(月)～11日(金)に夜間全面通行止めを実施し、橋桁の架設工事を行いました。

一般国道121号は米沢市と喜多方市を結ぶ幹線道路で、被災してから約80日間は全面通行止めとなりましたが、仮橋が完成してか

らは片側交互通行を再開し、崩落した川側法面の対策工事が令和6年5月に完了しました。現在は対面通行の再開に向けて、道路崩落の原因となった幅約30mの脆弱な地層(破碎帯)をまたぐ新たな橋梁「味清水(ましみず)橋」(橋長50m)を建設しています。

地形的な制約により十分な施工場が確保できないことや、片側交互通行を維持しながら施工する必要があることから、橋梁建設は川側車線と山側車線に分けて進めています。現在は川側を工事中で、来年度は仮橋を撤去した後に山側の橋梁工事に着手し、来年度中の全線完成を目指します。



桁連結

◀タイムラプス動画
(Youtube)

橋桁の搬入・連結・
架設までを定点撮影



動画はこちらから！

■道路計画課 道路維持管理担当 ☎0238-26-6080

目次

トピックス&事業報告

- 知事と若者の地域創生ミーティングin高畠町、小国町・01
- 「夜に架ける」国道121号道路災害復旧工事
- 令和6年度地域議員協議会を開催 ……02
- 障がい者が源流の森で森林散策
- 障がい者の就労促進！農業の働き手の確保！
- 若い世代に向けた性に関するセミナー ……03
- 子育て中の親子と若い世代とのふれあい交流事業
- 環境関連の表彰を受賞しました！
- 再生可能エネルギー導入促進セミナーを開催 ……04
- 置賜子ども芸術祭2024舞台芸術部門
- WAKU WAKU WORK in 高畠町

- 高校生と地域企業等の交流事業を開催しました！…05
- 「置賜地域農林水産業若者賞」表彰！
- 山形大学工学部生がスギ苗木の植栽を体験
- 「おきたま未来の建設フェスタ」で魅力発信 ……06
- 高校生が魚道の環境整備に取り組んでいます！
- ～大切な命を交通事故から守るために～
- お知らせ
- 「おきらボ」×「好きあま」フォトキャンペーン ……07
- 西置賜の地域資源PRパンフレットができました
- 犬猫の譲渡前講習会のご案内
- ノロウイルス食中毒にご注意ください！ ……08
- 食品ロスを削減しよう
- 油断大敵！油流出事故を防ぎましょう！

置賜総合支庁ニュース12月号

発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.197



HP



総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！

X(旧Twitter)



置賜総合支庁X(旧
Twitter)も活動中！

～地域の課題等を“総合支庁”で審議～ 令和6年度置賜地域議員協議会を開催

置賜地域における課題や総合支庁が実施する事業等の調査・審議を行う、置賜地域議員協議会が、管内選出県議会議員が出席して11月22日(金)、置賜総合支庁西庁舎講堂で開催されました。

審議に先立ち、佐藤総合支庁長が、大規模林野火災の復旧対策状況や置賜地域の鉄道ネットワーク等総合支庁の取組みについて説明しました。

質疑では、道路や河川の維持管理や大雨災害の影響について、また、JR米坂線復活に向けた取組みについてなど、県政全般にわたり活発な議論が交わされました。



■総務課 企画調整担当 ☎0238-26-6006

～安全に楽しく秋の森を満喫！～ 障がい者が源流の森で森林散策

10月2日(水)に飯豊町の源流の森で、障がい者の森林体験事業を開催し、障がい者支援施設の利用者11名のほか案内ボランティア10名など計30名ほどが3班に分かれ、山を登ったり、遊歩道を散策したり、クラフト体験を行ったりしました。

散策では、利用者から植物や昆虫のことなどたくさん質問があり、みんなで栗拾いなども行いました。また、最後にアルプホルンの演奏を鑑賞しました。

障がいがあっても、ボランティアの協力を得て、安心して森林散策をすることができます。野外で活動する機会が少ない障がい者にとって、今回の森林散策は、体力づくりはもちろん、気分転換や新たな経験にもつながりました。



■地域保健福祉課 地域福祉担当 ☎0238-27-1487

障がい者の就労促進！ 農業の働き手の確保！

11月7日(木)に米沢市内の農事組合法人米沢あすなろの農場で、置賜地域農福連携現地視察研修会を開催し、就労継続支援B型事業所「赤とんぼ」の利用者が青菜の収穫作業を行いました。

「赤とんぼ」は、今年度から農福連携に取り組んでおり、これまで水田の水路掃除、水稻播種、玉ねぎの除草などの作業を受託しています。

農福連携は、障がい者の就労や自信、やりがいにつながるとともに、農業の働き手不足の解消にもなります。

農福連携にご興味のある障がい者支援施設の方や農業者の方は、ぜひお問い合わせください。

■地域保健福祉課 地域福祉担当 ☎0238-27-1487



「若い世代に向けた性に関するセミナー」 ～自分と相手の「性」を大切にできるきっかけづくりとして～



10月10日(木)に米沢商業高等学校で「若い世代に向けた性に関するセミナー」を開催しました。このセミナーは、若い世代の男女が性についての正しい知識を得てライフステージに応じた適切な自己管理ができるようになることを目的としています。

今回は1年生を対象に、ゆめクリニックの太田信彦院長より、「みんなに伝えたい、みんなで考えたい性に関すること」と題して講演いただきました。生徒からは、「今後の生活で使える知識がたくさん聞けた」「悩みがある時は気軽に婦人科に行っても良いと思った」等の感想が寄せられました。



■子ども家庭支援課 保健支援担当 ☎0238-22-3205

置賜地域みんなで子育て応援団 ～子育て中の親子と若い世代とのふれあい交流事業～

10月21日(月)に置賜地域みんなで子育て応援団が、米沢市の松川コミュニティセンターで、「世代間のふれあい交流事業」を開催しました。この事業は、子育て中の親子と若い世代がふれあい、子育てのすばらしさや子育てを応援する機運を高めることを目的としています。

当日は、米沢女子短期大学の学生が赤ちゃんを抱っこしたり、おむつを替えたりする等、初めての体験にドキドキしながらも「かわいい」と笑顔で赤ちゃんとのふれあいました。学生からは「今日の体験を、将来子どもを育てるときに役立てたい」等の感想がありました。



■子ども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当 ☎0238-26-6027

～持続可能な社会をめざして～置賜地域の3団体が環境関連の表彰を受賞！

県は、環境に関する活動で功績があった個人・団体に対し、10月19日(火)、「やまがた環境展2024」において表彰式を開催し、置賜地域から3団体が受賞されました。受賞団体の更なる活躍を期待しています。

「環境やまがた大賞」

地球環境や地域環境の保全、創造に関して功績があった個人・団体

<受賞団体>【写真右】
歴史の道土木遺産萬世
大路保存会(米沢市)
米沢市と福島市を結ぶ
「萬世大路」の環境保全
活動



「ごみゼロやまがた推進功労者表彰」

ごみの減量化やリサイクル等の推進に功績があった個人・団体



<受賞団体>【写真右から】
・高畠町商工会女性部(高畠町)
段ボールコンポストの普及啓発の活動
・長井市立長井北中学校(長井市)
生徒会活動でアルミ缶回収リサイクル等の活動

■環境課 環境企画・自然環境担当 ☎0238-26-6035

～木造建築とゼロカーボンな生活～ 再生可能エネルギー導入促進セミナーを開催しました

ゼロカーボン達成に向け、高気密・高断熱住宅と木造建築をテーマとした「再生可能エネルギー導入促進セミナー」を10月30日(水)にシェルターなんようホールで開催しました。

株式会社米住建設代表取締役の古畑亮さんから高気密・高断熱住宅の構造とメリットについて、株式会社シェルター広報室の土田音さんからはシェルターなんようホールの二酸化炭素削減効果や大規模木造建築を可能にした難燃加工などについて、講演いただきました。セミナー終了後は、世界最大の木造コンサートホールであるシェルターなんようホールの普段は見ることのできない裏側を見学させていただきました。

今後も、再生可能エネルギー導入促進のための啓発事業を企画し、ゼロカーボン達成を目指します。



シェルターなんようホールは、世界最大の木造コンサートホールとしてギネス記録に認定されています！

■環境課 環境企画・自然環境担当 ☎0238-26-6035

置賜の子どもたちが熱演！！～置賜こども芸術祭2024舞台芸術部門～

置賜文化フォーラムでは、11月30日(土)に長井市「長井市民文化会館」において「置賜こども芸術祭2024舞台芸術部門」を開催しました。今年は置賜3市4町から7団体に出演いただき、「狂言」「ダンス」「バレエ」「合唱」など多彩なジャンルで、子どもたち一人一人の個性が輝くすばらしいパフォーマンスが披露されました。また、長井市から出演した団体の子どもたちが総司会を務め、はきはきと元気よく進行してステージに華を添えていただきました。また、公募に応じたボランティア3名に運営をお手伝いいただきました。

多くのお客様にご来場いただき、子どもたちの熱演に対して会場からは惜しめない盛大な拍手が贈られ、幕を閉じました！



Fam ties(長井市出演団体)

■総務課 連携支援室(置賜文化フォーラム事務局) ☎0238-26-6021

中学生が地元企業の仕事を体験 – WAKU WAKU WORK in 高畠中 –

企業が学校に出向き、職業体験プログラムを体験してもらう「WAKU WAKU WORK in 高畠中」を10月23日(水)に高畠町立高畠中学校の2年生183名を対象に開催しました。地元で活躍する大人が地元企業の魅力を伝えることにより、将来の就職先として「地元」を意識してもらい、若者の地元定着・地元回帰を図ることを目的として実施しています。

高畠中での開催は今回が2回目です。置賜地区の製造、建設、福祉など、様々な業種の31事業所がブースを設置し、生徒は1ブースあたり50分間、2ブースの職業を体験しました。

参加生徒にとっては、普段できない体験を楽しみながら、将来の職業について真剣に考える貴重な機会となりました。そんな生徒の姿を見て、企業の方も大変感心している様子でした。今年度

の中学校での開催は今回で最後です。WAKU WAKU WORKの更なる広がりに向け、オールおきたまで取り組んでまいります。

キッチンカーで接客体験



小さなうち作り体験

■地域産業経済課 産業振興担当 ☎0238-26-6043

～地域で活躍する先輩が熱く語る！～ 「高校生と地域企業等の交流事業」を開催しました！

株式会社デンソー山形の山口亜矢子さんを講師に迎え、長井高等学校の2年生166名を対象とした講演会を10月29日(火)に開催しました。

この講演会は県内企業や地域の産業情報に触れる機会の少ない進学校の高校生を対象に、「地域で活躍する先輩」が学校に向き、地域の企業の魅力や産業界で働くことの意義を伝え、若者の地元定着につなげていくものです。

山口さんは「やりたい・興味・得意」にフォーカス 自らの手でキャリアを作る」と題した講演では、自身の学生時代から現在までのキャリアを振り返りながら、「自分のやりたいこと・興味があること・得意なことに向き合えば、納得できるキャリアにつながる」、

「地方は自分の付加価値にスポットが当たりやすく、チャレンジを後押ししてくれる環境がある」と話し、生徒たちは真剣なまなざしで聞き入っていました。



講師：山口亜矢子さん
(株式会社デンソー山形
人事総務部長)



■地域産業経済課 産業振興担当 ☎0238-26-6043

「置賜地域農林水産業若者賞」若者の優れた功績や取組みを表彰！

11月12日(火)、置賜総合支庁で「令和6年度置賜地域農林水産業若者賞」の表彰式を開催し、地域で活躍する若者の優れた功績や取組みを表彰しました。



<受賞者(3名)>

○我妻 拓也 さん(写真左)

【米沢市 農業(すいか、白菜、アスパラガス、水稲)】

株式会社EDEN 代表取締役社長。経営ではJGAP認証を取得するとともに、HPやSNSを活用して自社商品や農産物の情報発信を実施。農業人材を育成し雇用に繋げるなど、地域農業の発展に寄与。

○土屋 隼 さん(写真中央)

【高畠町 農業(ぶどう)】

株式会社ソルルス 代表取締役。ぶどうの生産・買取・販売を行っており、県外の企業との取引実績多数。JA青年部高畠地区委員長等要職を歴任し、地域内の中心的な存在として活躍。

○佐藤 仁史 さん(写真右)

【飯豊町 農業(水稲(特別栽培米、飼料用米)、花き)】

株式会社グランファームIIDE 取締役。水稲の作業受託に加え、他に先駆けてスマート農機を導入し、作業の効率化に取り組む。ボランティアで小学校の食農教育を行うなど地域に貢献。

■地域産業経済課 農産物利用拡大担当 ☎0238-26-6042

山形大学工学部生がスギ苗木の植栽を体験

国立大学法人山形大学米沢キャンパスと置賜総合支庁は、令和6年3月に、将来木材建設に関わる学生の、より主体的・実践的な活動を目的として、連携・協力の覚書を締結し、令和6年度より活動をスタートしました。

第1回目の活動として、10月23日(水)米沢市内にある三沢県営林で、少花粉スギコンテナ苗の植栽体験を行いました。参加した学生からは、「木材に対して愛着がわいた」などの感想が寄せられました。今後も学生と意見交換しながら体験活動に取り組んでいく予定です。

■森林整備課 林政企画担当 ☎0238-26-6063



専用の器具で穴をあけます

抜けないようにしっかり植栽

たくさんのご来場ありがとうございました！ 「おきたま未来の建設フェスタ！」で建設業の魅力発信

将来の建設業を担う人材育成と確保を目的に、山形県建設業協会米沢支部青年部の主催、置賜総合支庁の共催で、小中学生向けイベント「おきたま未来の建設フェスタ！」が10月26日(土)に置賜総合支庁窪田車両基地で初開催され、427人の方にお越しいただきました。

当日は、ドローンや重機の操作体験、建築設計体験、職業・学校紹介パネルの鑑賞など、楽しみながら建設業について学んでいました。eスポーツ大会では、参加者が優勝を目指し、シミュレーションゲーム「重機でGo」を一生懸命プレイしていました。U字溝焼き鳥の振る舞いやキッチンカーも大人気で、食も楽しみながら建設業の魅力に触れることができる、有意義な一日になりました。



フェスタ当日の様子

■建設総務課 建設技術調整担当 ☎0238-26-6099

高校生が魚道の環境整備に取り組んでいます！

10月8日(火)、米沢工業高等学校の生徒が、米沢市小野川町の大樽川にある魚道の環境整備に取り組みました。

この魚道は、県の河川工事の際に、同校と置賜農業高等学校の生徒が平成29年に整備しました。米沢工業の生徒はその後毎年、魚道の効果や周辺の環境について調査を続けていく中で、土砂が堆積していることに気がきました。以前は河川を管理する県などが年に一回土砂を取り除いてきましたが、土木構造物の維持管理の重要性を学ぶため、3年前から米沢工業の生徒たちも土砂の除去作業に取り組んでいます。

当日は、天気に恵まれたとは言えませんが、参加した建設環境類の3年生12人は、魚が遡上しやすいよう、川の底にたまった土砂を汗を流しながら約3時間かけてスコップで取り除きました。生徒の皆さん、お疲れ様でした！



■河川砂防課 維持調査担当 ☎0238-26-6085

～大切な命を交通事故から守るために～交通安全専門指導員って？

子どもは行動範囲が広がるにつれて、交通事故のリスクが高まります。

総務課防災安全室の交通安全専門指導員は、地域や学校で子どもたちが交通事故から身を守るための意識とスキルを養い、一人ひとりが自分の命を守る力を身につけられるよう、日々活動しています。

幼児向けの交通安全教室「かもしかクラブ」では、道路の歩き方や渡り方、信号機の見方などの交通ルールを現場で指導するほか、紙芝居や体操などを取り入れてわかりやすく教えています。

また、季節ごとの交通安全運動や街頭での指導活動を通じて、交通事故ゼロを目指し地域全体での意識を高めています。

地域の皆様と共に、交通事故のない未来を願い、安全・安心な山形県づくりに全力で取り組んでいます。



■総務課 防災安全室 ☎0238-26-6007

聖地巡礼して豪華賞品をゲットしよう！ 「おきたま元気創造ラボ×映画『好きでも嫌いなあまのじゃく』フォトキャンペーン」開催

若者の視点で置賜の魅力を発見・発信している「おきたま元気創造ラボ」では、米沢市や高畠町などがロケ地となった映画「好きでも嫌いなあまのじゃく」の置賜エリアのロケ地や、その周辺スポットの魅力的な写真・動画をInstagram上で募集するフォトキャンペーンを開催中です。

ご応募いただいた作品の中から、おきラボメンバーによる審査などを経て、総勢13名の方に豪華賞品をプレゼント！映画「好きあま」の聖地×「おきたま」の魅力をどしどしご応募ください！！

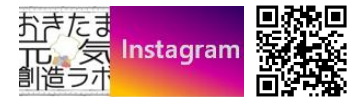
■総務課 連携支援室 ☎0238-26-6020

◆応募方法はたったの3ステップ

- ①おきラボ公式Instagramアカウント(@okilabgram)をフォロー
- ②Instagramで、撮影した写真もしくは動画を選択
- ③キャプションに、撮影した場所やおすすめのポイントなどのほか、「#おきフォト」「#好きでも嫌いなあまのじゃく」の2つのハッシュタグを付けて投稿

◆応募期間：～令和7年1月26日(日)まで

フォトキャンペーンの詳細はこちら↓



おきラボ公式Instagramはこちら！

西置賜の地域資源PRパンフレットができました

西置賜地域振興局では、西置賜地域における周遊促進・交流人口拡大を図るため、毎年、地域資源PRパンフレット「みづは”ものがたり”」を作成しています。

飯豊・朝日両連峰に囲まれて豊富な水資源に恵まれる西置賜地域は、四季折々の豊かな自然を有し、地域資源を活かした様々な体験を満喫できるところです。

今回のパンフレットは主に管内1市3町お薦めの景観・地域資源や各種体験を紹介する内容となっており、置賜総合支庁ロビーや置賜管内の道の駅等に設置しているほか、県ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

「つながるやまがた西置賜“みづは”ものがたり」HP
これまで発行したバックナンバーもご覧いただけます！



■西置賜総務課 連携支援室 ☎ 0238-88-8205



新しい飼い主になりませんか？ 犬猫の譲渡前講習会のご案内

置賜保健所では、保健所が収容等した犬・猫を譲り受けたい人を対象に、講習会を行っています。講習会では犬・猫を飼う時に守るべき法律事項、飼う時の心構え、迷惑にならない飼い方やしつけのポイント、注意したい病気のことなどをお話します。

講習会は毎月第3木曜日の午後2時から、置賜保健所分庁舎の会議室で開催しています。受講を希望される方は、事前に下記連絡先にお問い合わせください。

■生活衛生課 乳肉衛生管理担当 ☎ 0238-22-3750

犬・猫をあなたの家族に迎えるまでの5STEP!



ノロウイルス食中毒にご注意ください！

ノロウイルス食中毒は一年を通じて発生していますが、特に冬に流行します。

主な症状は嘔吐や下痢、発熱ですが、感染しても無症状の人もいます。

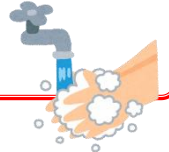
ノロウイルスは感染した人や汚染された食品から感染します。食中毒を予防するために、右記のポイントに注意しましょう。

■生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740



<ノロウイルス食中毒予防のポイント>

- 1 症状があるときは、食品を直接取扱う作業をしない。
- 2 嘔吐物の適正な処理。調理器具は熱湯や塩素で消毒する。
- 3 食品は中心までしっかり加熱。(85℃以上で90秒以上)
- 4 手洗いは二度洗い。洗うタイミングはトイレのあと、調理や盛付前、飲食の前。



食品ロスを削減しよう

食べ残しや売れ残りなどの理由で、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」といいます。

日本の食品ロスは年間472万トンで、これは、国民一人あたり毎日おにぎり約1個分(103g)の食品を捨てていることとなります(令和6年6月、農林水産省報道発表資料)。

「食品ロスを減らす方法」を参考に、環境にもお財布にも優しい食品ロス削減に取り組んでみましょう。



■環境課 廃棄物対策担当 ☎ 0238-26-6034

<食品ロスを減らす方法>

- ◎消費期限と賞味期限の違いを理解し、食べられる食品をむやみに捨てない
- ◎毎月決まった日に冷蔵庫や食品庫を確認し、買いすぎを防ぎ計画的に食材を使いきる
- ◎食品ロス削減に取り組む「もったいない山形協力店」を利用する



「もったいない山形協力店」一覧はこちら！

12 つくる責任
つかう責任



油断大敵！油流出事故を防ぎましょう！

冬期間は暖房器具の使用に伴い、油の流出事故が増えます。

その多くは「うっかりミス」によるものですが、一旦流出すれば河川の水質や生態系に大きな影響を与えるとともに、回収等にかかった費用は原因者負担となるため、一瞬の気のゆるみが大きな後悔につながります。

事故発生時は、最寄りの消防署、市町または置賜総合支庁環境課にご連絡ください。

■環境課 環境保全担当 ☎ 0238-26-6035

<<油流出事故を防ぐために>>

- 灯油をホームタンクから小分けする際は、絶対にその場を離れない！
- 小分けのポリタンク等は安定した場所に置き、転倒に注意！
- 降雪前にホームタンクや配管に破損や亀裂がないか点検するとともに、落雪から保護して！



担当者のひとことコーナー

気象庁のHPを見ると、今シーズンの降雪量は「平年並みか多い見込み」となっているようです。置賜総合支庁に異動して初めて過ごした昨シーズンは、雪が少なくてあっけにとられた担当者ですが、今年も油断せずに雪かき道具を準備して、万全の体制で冬を迎えようと思います！みなさんも雪道での運転や除雪中の事故にお気をつけて素敵な冬をお過ごしください！

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当
住所：米沢市金池7丁目1-50
TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402

